

グルコース脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1139

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、グルコース1-脱水素酵素 (EC 1.1.1.47) は、次の化学反応を触媒する酵素です: $\beta\text{-D-グルコース} + \text{NAD(P)H} \leftrightarrow \text{D-グルコノ-1,5-ラクトン} + \text{NAD(P)H} + \text{H}^+$ 。この酵素の3つの基質は $\beta\text{-D-グルコース}$ 、 NAD^+ 、および NADP^+ であり、4つの生成物は D-グルコノ-1,5-ラクトン 、 NADH 、 NADPH 、および H^+ です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に NAD^+ または NADP^+ を受容体として、供与体の CH-OH 基に作用するものです。

用途

GDHは、血糖の臨床診断における原料酵素として使用できます。

別名

EC 1.1.1.47; D-グルコース脱水素酵素 (NAD (P)+); ヘキソースリン酸脱水素酵素; $\beta\text{-D-グルコース:NAD (P)+ 1-酸化還元酵素}$; グルコース 1-脱水素酵素; グルコース脱水素酵素; 9028-53-9

製品情報

外観

白い粉末、凍結乾燥された

EC番号

EC 1.1.1.47

CAS登録番号

9028-53-9

分子量

About 28kDa (SDS-PAGE detection)

純度

90% (SDS-PAGEテスト)

活性

約200U/mg

緩衝液

50mM リン酸緩衝液、pH7.0

単位定義

1ユニットは、pH 8.0、37 °Cで、1分あたり $1\mu\text{mol}$ の $\beta\text{-D-グルコース}$ を D-グルコノ-1,5-ラクトン に酸化させる触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法

4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。